

2018年（平成30年）4月23日

連動装置の故障による一時運転見合わせについて（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2018年4月23日（月）未明、西谷駅の信号機や転てつ器（ポイント）を制御する装置（連動装置）の保守点検作業中、誤配線による故障が発生し、横浜～二俣川駅間で一時運転を見合わせました。その後、同日午前6時20分ごろに復旧し、全線の運転を再開しました。

ご利用のお客さまおよび沿線の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時：2018年4月23日（月）未明
2. 発生場所：相模鉄道 西谷駅（横浜市保土ヶ谷区）
3. 状況：（1）連動装置の保守点検作業中に誤配線により故障が発生
（2）連動装置が使用不能となる
（3）この影響により、始発から横浜～二俣川駅間で一時運転見合わせ
（4）二俣川～海老名駅間、二俣川～湘南台駅間で折り返し運転を実施
（5）故障部位を取り除き復旧
（6）機能確認を行い運転再開
4. 影響人員：17,200人
5. 運休本数：上り28本、下り27本 合計55本
6. 影響本数：上り17本、下り10本 合計27本
7. 最大遅延：上り91分、下り71分
8. 原因：保守点検作業中の誤配線
9. 対策：誤配線に至った直接のおよび間接的原因を調査し、結果に基づき対応してまいります。

以上